

## 第3回 庁舎建設 100人市民会議まとめ

各グループのまとめについては、当日の参加者の意見を、各グループのファシリテーター（進行役）の筑波大生が整理し、全体のまとめは、筑波大学の小場瀬が担当し書いたものである。

### ■全体のまとめ 第3回庁舎建設 100人市民会議 筑波大学 小場瀬令二

6月13日（日）に50名あまりの方が参集していただき、13:00から16:30ぐらいまで熱心に議論をいただいた。

いよいよ本市民会議も後半戦に指しかかり、一般的には、中だるみ傾向が出やすい回ではあるが、6割を超える参加率となっており、参加者の意識の高さが伺われるところである。

また、新庁舎の協議も、安井建築設計事務所から、模型が提示されるなど、これまで以上に具体的な領域での協議がなされ、充実した内容であった。

以下には、各グループの発表内容とともに、小場瀬が総括した内容を整理したものである。

#### 《各グループの発表と総括》

グループごとに発表してもらい、それをもとに全員で議論をした。主な論点は・・・、

#### 1. A案、B案、C案の比較

- 1-1. C案はコストの面で推奨されるが、南側校舎（管理棟）は取り壊し、そこに新庁舎を建て、北側校舎（特別教室棟）を残した案が改善案として考えられるのではないかな。
- 1-2. A案のように新規で機能的にかつコストが安くなるように建設する。
- 1-3. 環境面を重視して南側校舎（管理棟）は機能上不便だが、C案そのものを推奨したい。



意見としてはC案の改良案を次回に検討することとした。

(つづく)

## 2. 体育館は保存か撤去か

- 2-1. 体育館は来訪者用の駐車台数を確保するためには撤去する。
- 2-2. 来訪者用駐車台数を減らしても体育館を残す。
- 2-3. 体育館は市民ホールに転用する。ただし設備的な面で問題が多い。
- 2-4. 体育館は公用車用の駐車場に転用する。
- 2-5. 体育館は体育館として残し、災害時の避難場所、敬老会などの時に利用。



体育館については、合理的な使い方が必要だという認識では一致しているが、適当な活用が出来るかどうかポイントで、次回にさらに検討することとした。それに合わせて訪問者用駐車台数の最低限の駐車台数はどの程度であるのかを次回までに検討する。

## 3. 市民ロビーの必要性

- 3-1. 市民ロビーは必要最低限にする（北杜市型）。
- 3-2. 市民交流の場としてそれなりの仕立て（面積、吹き抜け）が必要（八千代町型）。



基本的には、身の丈に合った市民ロビーであるべきだという認識があるが、どの程度であるべきなのか、これについては残り時間がなくて十分な議論が出来ず、次回に回すこととした。

## 4. 新市庁舎の計画上の注意点

新市庁舎の計画上の注意点についてもグループ内で議論はしていたが、全体会議では議論する時間がなかった。主な項目としては・・・、

- 4-1. 天井高を高く取りたい。
- 4-2. 高齢者用の駐車スペースは1台当たりを広く確保。
- 4-3. 環境型の新庁舎。
- 4-4. 会議室の市民への開放、多目的な利用。
- 4-5. トレーニングルームなども既存校舎内に確保。
- 4-6. 十分なロータリーとバス交通の導入。
- 4-7. 待合室・応急室・資料庫・展望台・FM放送局・市民休憩場・展示スペース・子供室、市民広場の充実（公園・植栽・ミニ遊園地）。
- 4-8. 商工会と連携、資料庫、木製品の使用（桧、桐、楠）・バリアフリーなドア、効果の実証されたエコ設備。



これらの他に外構（特に防災広場）、新たな案（B案とC案の折衷・複合案⇒D案と呼ぶことにします。）における中庭のデザインなどについても、議論が必要と思われる。

# ■Aグループ■第3回庁舎建設 100 人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】潮田、楊

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Aグループでは、設計事務所の提示した市庁舎の見直し3案に対して絞った議論が行われた。

## 2. まとめ（意見の整理[KJ法]）

### (1) A案について

#### ◎賛成的意見：

⇒『オープンスペース』、『使いやすさ』、『交通の利便性』の3点から評価が高かった。

#### ◎問題点：

⇒『コスト面』の1点のみが問題点としてあげられる。ただし「コストが高くなるからA案にすべきではない」という意識は少なく、「A案でコストを下げられれば」という要望として意見が出されていた。

### (2) B案について

#### ◎体育館について：

⇒残すことに意義を見出す意見がある一方、何のために残すかが重要であるとして疑問視する声も見られた。

### (3) C案について

#### ◎賛成的意見：

⇒『低コスト』である点については評価されていたが、2票のみであった。

#### ◎再検討すべき：

⇒C案としては再検討を求める声が圧倒的多数であった。

##### 《間仕切り壁》

- 教室の室面積が変えられず不便ではないか？

##### 《室内環境》

- 2棟の既存建物の中に新築される市民ロビーや窓口部門が暗くなるのではないか？

##### 《既存建物の利用》

- 敷地を広く使えるようにすべき、あるいは新築部分に陽が当たるようにするなど配慮すべきとの点から、既存建物を一部取り壊してはどうか？という意見があった。

#### (4) その他（全体について）

##### 《敷地の交通面》

- 朝の出勤時等を考慮し拡張すべき。
- ロータリーがあるとよい。
- 市民駐車場は200台。
- 市内の施設とバスのネットワークを計画してはどうか？

##### 《庁舎ロビー》

- 明るく開放的なロビーが欲しい。
- エントランスなどシンボル性のある要素を前面に・・・など

##### 《庁舎事務スペース》

- 事務室はどれくらい面積がいるのか。
- 壁がない方が最適な配置ができるのでは？

##### 《既存建物の利用》

- トレーニング室やプールなどを利用しては。
- 管理棟は壊してしまって、活用するのは特別教室等だけでよいのでは・・・など。

##### 《市に対しての意見》

- 各案の建設費や負担額など具体的な情報が欲しい。
- 後世に残るものとしてこの委員会はもっと建設的な考えを持つべき。

### 3. ファシリテーター（進行役）の総括

3案の中ではA案およびC案に意見が集中し、コスト面に不安があるものの、A案の方が好意的に捉えられているようであった。C案については、全体的に見直すべきとの意見が多く、低予算で抑えられることへの評価はほとんど出て来なかった。

Aグループの中では、予算や建設計画の是非に立ち返るなど、これ以上後戻りするような議論はやめ、全体の議論を建設的に展開させていくべきとの声が見られる。今回終盤の全体の議論でも出ていたように、今後は具体的な情報をもとにより現実的な議論として収束する方向に向かうのではと考えられる。

# ■Bグループ■第3回庁舎建設 100 人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】賀集

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Bグループでは、設計事務所が提示した『(1) C案についての各論点への意見』、『(2) C案以外（A・B案、複合案等）』への意見に分けて話し合った。(1)に関しては、「既存施設の取扱い」、「車関係」、「室内空間」についての意見にほぼ集約され、(2)に関しては、「既存施設の取扱い」に意見が集中した。

## 2. まとめ（意見の整理[KJ法]）

### (1) C案についての各論点

#### ①既存施設：

《体育館の残存》

●災害時及び文化祭等で利用。

●文化祭や敬老会及び災害用。

《管理教室棟解体》

●災害時、体育館必要。

●体育館使用（文化祭・敬老会）。

#### ②車関係：

《ロータリー必要》

●庁舎前庭に必要。

●庁舎出入口は現在のままでよい。

《駐車台数削減》

●駐車場を減らし、公共交通促進。

#### ③室内空間：

《吹抜必要》

●あった方が明るくなる。

《吹抜不要》

●吹抜はいらない（2件）。

《ロビー充実》

●広い市民ロビー、ロビーは広く。

●市民利用可能な空間は適正規模で。

《議場充実》

●議場が十分使用できるよう。

《会議室不要》

●会議室はいらない。

《天井高を高く》

●極力高くしてほしい。

《間仕切不要》

●耐震改修をして、間仕切りを払う。

《エレベーター設置》

- 既存建物にエレベーターの設置。

④その他

《利便性>コスト》

- コスト優先で低利便性の建物はいや。

《他機能》

- 商工会の併設。

## (2) C案以外（A・B案、複合案等）への意見

①既存施設：

《管理教室棟解体》

- 管理教室棟はこわす（3件）。

《特別教室棟残存》

- 特別教室棟を残す。

《体育館残存》

- 体育館を残す（2件）。
- 体育館を活用（4件／市民ホール、倉庫）。

②B案関係：

《建設費用》

- 39億円以下の入札にかける。

③その他

《特別教室棟》

- 校舎について整備。

《駐車場》

- 駐車場の整備。

## 3. ファシリテーター（進行役）の総括

最初に論点を絞ることで合意が得られたので、設計事務所が提示したC案の各論点に関する意見とそれ以外の案についての意見での議論に集約した。最初に論点の趣旨を再度説明し、付せん（ポストイット）の色での工夫（C案：青・黄・赤／その他：緑）を取り入れたが、付せん（ポストイット）での意見を見る限り、十分には周知できていなかった。

内容については、C案並びにその他案共に、既存施設の取扱い、とりわけ、管理教室棟解体、体育館を残し、活用という意見が比較的多くみられた（各案の理解が十分でなかった点は課題）。また、C案の室内空間についての意見も多くみられ、吹抜の賛否や市民ロビーのあり方等について意見が多く出された。

# ■Cグループ■第3回庁舎建設 100 人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】佐野、李

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Cグループでは、A・B・C案について、各参加者に付せん（ポストイット）に記入の後、15分後整理して発表した。

## 2. まとめ（意見の整理 [KJ法]）

### (1)A案新築に対する考え：

⇒オール新築は職員の作業効率の面からベストであり、安全性も確保できる。また、管理教室や体育館などの旧施設は撤去すべきであり、代わりに防災機能の高い施設が求められる。

#### ◎賛成的意見：

⇒『オープンスペース』、『使いやすさ』、『交通の利便性』の3点から評価が高かった。

### (2)B案に対する考え：

#### ◎賛成：

- 体育館が倉庫（暖房設備なし）。
- 体育館に簡単な間切りを入れて倉庫や会議室、または市民ロビーとして利用する。
- 半屋外にして、ガレージとして使う。

#### ◎反対：

- コスト削減にならない。
- 交通動線に問題がある。

### (3)C案に対する考え：

#### ◎賛成：

- 特別教室が部屋の自由度があり使える。
- 管理教室棟は少人数部部署を入れる。
- プールは水再循環を活用する。
- 事務室エリアにおける各行政部門のレイアウトを示して欲しい。

#### ◎反対：

- 窓口ゾーンの面積は大きすぎる。
- 古い為、安全性が低いのではないかと。

#### ◎B案とC案のミックス：

- 管理教室は撤去した方が、自由度は上がる（例：駐車スペースとして利用する）。
- 特別教室は倉庫、資料室として利用できる。

#### (4) その他（全体的な要望）

##### 《新機能》

- コミュニティ機能強化（例：市民利用可能な会議スペース）。
- 高齢者に便利な機能（例：市民バスではなく、高齢者を対象にした乗合タクシー的なもの）。
- 各階に1～2の会議室を設ける。
- 廃材を再利用しグラウンドの嵩上げ。
- 転務機能（色々な機能を既存校舎に移転させる）。
- 廊下部に棚などの配置（旧校舎利用した場合）
- 武道場
- 休憩室（お茶、軽食提供）
- 書類倉庫
- 商工会などの市民活用
- 太陽光発電
- 市の特産品直売所

##### 《費用》

- 建設費用などを削減すること。

##### 《駐車場》

- 職員、公用駐車場に460台分も必要なし、来庁者に振り分ける。
- 市民駐車場の規模は現状から適当な値を算出すること。

##### 《環境》

- 特別教室棟東側のグリーンゾーンは残し、周辺の樹木を残すこと。
- 市庁舎の見た目も大切。

##### 《サービス》

- 市民ロビーなしで、窓口へのアクセス標示が必要。
- 保健センター、体育施設、管理施設などの代わりに、サービス部門になる施設を設置すること。
- 行政機能とし必要な面積、サイズなど算出して、延床面積を評価し見直すこと。

#### ■まとめ

以上より、Cグループでは、新庁舎の建設に伴った新たな機能の要望が多く、A・B・C案の中には、特に選定されなかった。また、新築より既存施設の一部を残した方がよいという意見が比較的多かった。

### 3. ファシリテーター（進行役）の総括

今回、自由に意見を出して頂いたが、具体的な意見まで発展させることができず、抽象的なまとめとなってしまった。特に今回はA・B・C案に絞って、また6つの観点からの具体的な議論が望まれたが、全体的に市庁舎に望むことという意見が出され、第1回のワークショップと変わらない内容となってしまった。次回はこの点を考慮して、より対象を絞ることを事前に明示する必要があると思われる。



# ■Dグループ■第3回 100人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】細谷、李美花、北野

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Dグループでは、主に設計事務所の提示した「(1)100人市民会議のポイント」に則った議論に加えて、「(2)新庁舎への要望」について話し合った。

## 2. まとめ（意見の整理[KJ法]）

### (1)「100人市民会議のポイント」に則った議論

#### 《既存校舎の利用》

- 管理教室棟は取り壊すべき（6件）。
- 特別教室棟、体育館は活用（4件）。
- 既存部分は職員用。
- バック機能（倉庫や会議室などの機能）。

#### 《駐車場》

- 来庁者用駐車場は減らし多目的な駐車スペース設置。
- 職員用駐車場は職員が管理費等負担。
- 広い駐車場が必要。
- バス乗降は屋根の下。
- 庁舎への動線スムーズに。

#### 《市民ロビー》

- 新築すべき。
- 明るくすべき（2件）。
- 広いロビー必要なし（2件）。
- ロビー必要なし。

#### 《階高について》

- 新築部分は階高違ってよい（2件）。
- 既存校舎2層分で新築部分1層分を計画する（2件）。

#### 《その他》

- 会議スペースは必要なし。
- 市民利用会議スペースは夜間利用が必要。
- 4階も必要ないのでは。

### (2)新庁舎建設事業への要望

#### 《アプローチ》

- 庁舎への入り口を増やし来庁者の庁舎への動線を短く。

#### 《新設機能》

- 待合室
- 資料庫
- FM放送局
- 展示スペース
- 市民広場の充実（公園・植栽・ミニ遊園地）。
- 応急室
- 展望台
- 市民休憩場
- 子供室

#### 《その他》

- 商工会と連携。
- 地上2階地下1階（資料庫）。
- バリアフリーなドア。
- 木製品の使用（桧、桐、楠）。
- 効果の実証されたエコ設備。

### 3. ファシリテーター（進行役）の総括

管理教室棟に関して耐震性や外観、間仕切りによる空間制約等の問題から、取り壊すべきとの意見が多く出た。C案では、特別教室棟に倉庫や会議室などのバック機能を計画していることから、特別教室棟は階高を継承しながら、新築部分では階高を高く計画してもよいのではないかという意見がでた。駐車場に関しても、来庁者用駐車場を減らし他の有効な活用を求めるなど、本日のワークショップの叩き台として用意された3案に対して、また違った提案を求める意見があった。

KJ法を用いたワークショップも2回目となり、市民間の会話も増え、新庁舎建設への要望を書き出し持参する市民の方もみられ、新庁舎建設への意識の高まりを確認することができた。

# ■Eグループ■第3回庁舎建設 100 人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】劉、林、市倉

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Eグループでは、基本的にC案に意見が集中した結果となった。A案・B案に対する意見も多少は出たが、やはりコスト面で優位となるC案が市民の興味を引いた。

## 2. まとめ（意見の整理[KJ法]）

### (1)C案についての各論点

#### ①既存施設：

##### 《管理教室棟》

- 管理教室棟は解体すべき。
- 廃材を駐車場の敷地に使うことはできないか。

#### ②車関係：

##### 《駐車台数》

- 駐車台数はもっと少なくても良い。
- 高齢者のために、1台当たりの駐車スペースを広くとって欲しい。

#### ③室内空間：

##### 《会議室》

- 使用頻度の低い会議室を多目的に使用できるようにする。
- 広い市民ロビーは要らない。

##### 《天井高》

- 天井高が低くても、開放的な吹き抜けがあれば、圧迫感を感じない。

##### 《間仕切》

- 間仕切り壁が残ることは、既存の名残りとして趣がある。

#### ④その他

##### 《エコ》

- 壁面緑化はできないか。
- 最新のエコシステムを取り入れる。
- 環境配慮型としての地域ブランドの確立。

## (2)C案以外（A・B案、複合案等）への意見

### ①A案関係：

《既存利用》

- 既存利用には無駄な維持費等もかかるため、新設としてのA案が良い。
- 新設の方がより良い建築になる。

### ②B案関係：

《体育館》

- 体育館は倉庫に利用するのが最適。

## 3. ファシリテーター（進行役）の総括

第3回ということで、市民の方々の意見も徐々に具体的なものになり、直接設計事務所が取り入れることができるような提案も出てきている。今回の最後の全体ディスカッションにおいて設計事務所の方が建築基準法による規制等の具体的な条件を話されたこともあり、設計事務所の意向も市民の方々に十分に伝わったのではないかとと思われる。

全体ディスカッションにおいて、市民の方から各提案に関する詳しい情報をもっと提示して欲しいという要望もあり、次回のディスカッションではより実現性の高い意見が進められるのではないかとと思われる。

# ■Fグループ■第3回庁舎建設100人市民会議まとめ

ファシリテーター（進行役）：【筑波大学】風間、王、禧久

## 1. ワークショップ（協議）の流れ

Fグループでは、基本的にC案に意見が集中した。A案・B案に対する意見も多少は出たが、やはりコスト面で優位となるC案が参加者の興味を引いた。

## 2. まとめ（意見の整理[KJ法]）

### (1)C案についての各論点

#### ◎良い点：

《駐車場利用・市民広場》

●十分な駐車スペース。

●広い市民広場。

《コスト》

●財政を考慮した計画案。

●安いコスト。

#### ◎悪い点：

《メンテナンス》

●今後の管理への心配。

●既存校舎の地震への心配。

《使い勝手》

●学校の特別な空間設計から行政利用するときの使い勝手の悪さへの心配。

《管理棟不要》

●管理教室棟は不要。

●改修費用がかかる。

#### ◎その他の意見：

《既存施設の活用》

●改修コストへの心配。

●新築より工夫が必要である。

●体育館の有効利用の模索。

《管理棟の活用》

●管理教室棟は解体した方が良い。

●費用対効果に疑問あり。

●耐震改修にコストがかかりすぎる。

●管理教室棟は使いにくい。

●管理教室棟の間仕切りはあっても問題ない。

《駐車場》

●駐車場は広くとった方が良い。

●200台くらいで良いと思います。

●職員用の駐車場も市民に開放したら良いのでは？

《室内空間》

●人口にあったスペースとはどのくらいか？

●市民ロビーは広くなくて良い。

●広くとった方が良い。

●会議スペースは不要。

#### 《天井高》

- 可能な限り高くとった方が良い。
- 天井高は高くなくても良い。
- インテリアの工夫で広く見せる。

### (2)A 案への意見

#### ◎良い点：

##### 《駐車場》

- 駐車場が広く使える。

##### 《新築》

- 将来のことを考えた計画が可能。
- 使い勝手が良い。

#### ◎悪い点：

##### 《コスト》

- 新築費用が高すぎる。
- 財政を考えたら無理。

### (3)B 案への意見

#### ◎良い点：

##### 《体育館》

- 体育館を利用できる。

#### ◎悪い点：

##### 《体育館》

- 体育館の有効利用法がない。
- 残すメリットがない。

## 3. ファシリテーター（進行役）の総括

今回は、3つの計画案について意見が求められた。ファシリテーターとしては、計画案についての賛否やさらに案の質を向上のために参加者の意見を拾い上げることが求められたが、参加者の関心が元々案に集中していたことにより、ある程度実行できたと思う。設計事務所から示されたC案について細かな議論ができたことは、C案に関心を示していたFグループにとって良かったと思う。

内容については、C案並びにその他案共に、既存施設の取扱い、建設コストについてが主であった。既存施設については、使用方法などをそれぞれが想像し必要不必要を明確に示せた。建設コストについては、前半で財政状況について議論したこともあり保守的な意見が多かったが、それも将来のことを考えての意見であったと思う。